

砂と暮らし
砂に学ぶ
ITP
だより

私は、若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラムに参加する機会を得て、中東のシリアで乾燥地研究を行っています。

この国では東洋人、特に日本人は珍しい存在です。街中ではよく中国人と間違われます。それもそのはず、日本は飛行機で15時間以上もかかる、遠い国なのです。

「日本では牛乳を飲むのか」と質問されたことがあります。話を聞いてみると、「日本は世界地図上ではドット(点)のような小さい国なのに、そんな狭いところで牛が生活で

国土面積日本の半分 シリア



シリアは中東にあり、トルコやイラクと国境を接する

きるか」とのことでした。国土面積を比較すると、実はシリアは日本の約半分しかありませんが、なじみのない日本は、とても小さな国として認識されているようです。

そんなシリアにおいても有名なのは、日本の自動車。他にも家電、文房具の品質の良さは、周知の事実です。

(鳥取大学大学院農学研究科学生・佐藤敏雄)

(水曜日に掲載)

ITP(若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム) 国際的に活躍できる若手研究者を育成することを目指し、日本学術振興会が支援する事業。